

ポプラ社 第7回全国学校図書館 POP コンテスト

POP(ポップ)とは
「Point of purchase
advertising」の略で
「購買する場所」という意味です
具体的には、店舗の売り場などに
設置されている広告や展示物の
ことで、POPを設置するメリット
は、利益向上や省人化、集客アップ
など、多くの効果が得られるとい
われています！



ポプラ社が全国の小・中・高等学校および在外教育施設向けに
行っている全国学校図書館 POP コンテスト

7回目を迎えた今年度も日本全国47都道府県からの応募が
あり、非常にハイレベルなコンテストになりました。

762校・18,072枚のPOPから、11部門・54作品を本コンテ
ストのアドバイザーである“POP王”こと内田剛さんが、ポプラ
社社長・加藤裕樹とともに選出されました。

コンテスト

事務局賞

中学生の部

調布市立第八中学校 2年

O・Nさん

書名:『ナイスキャッチ!』

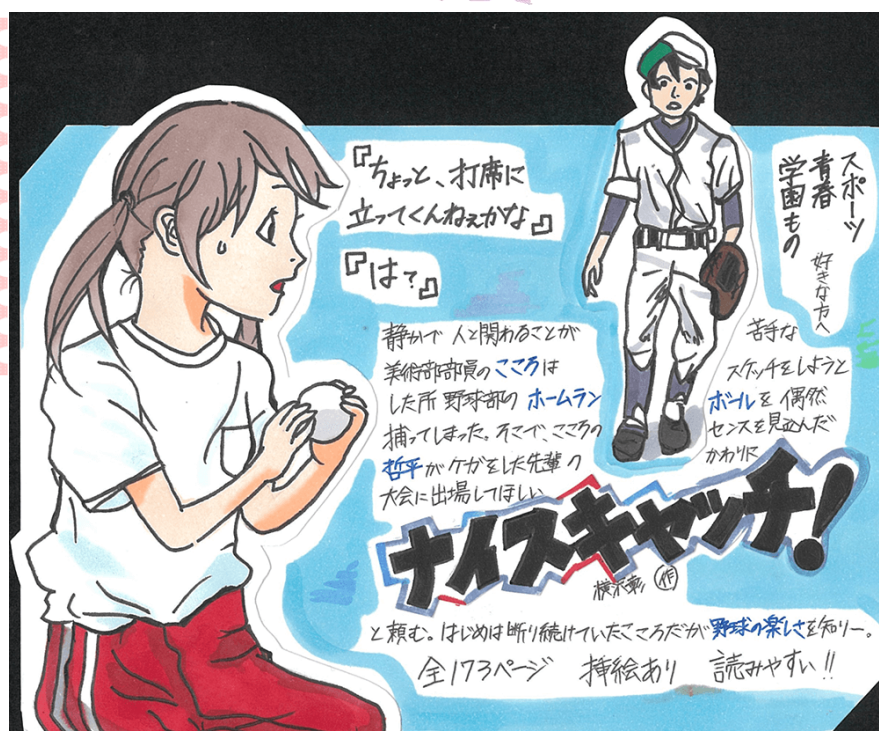
横沢彰/作 スカイエマ/絵

出版社:新日本出版社

発行年:2017



おめでとう
ございます!!



第7回 全国学校図書館 POP コンテスト」の結果を本コンテスト特設サイトで紹介

子どもたちと教員・学校司書のみなさまの創意工夫と熱い思いが
たっぷり込められた作品たちを、是非ご覧ください！

※POP用紙の背景を加工しています。

※応募作品には一部、書籍や本文の内容に依拠して制作されたものが
含まれます。

<https://www.poplar.co.jp/schoolLibrary/pop-contest/results2024/>

